

令和5年度第1回 大阪市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会  
地域福祉基本計画策定・推進部会（会議要旨）

- 1 開催日時 令和5年7月21日（金）午後2時～午後4時
- 2 開催場所 大阪市役所地下1階 第8会議室
- 3 出席委員 6名  
（来庁）川上委員、佐藤委員、野村委員、藤井部会長  
（Web）小野委員、所委員  
※五十音順  
※Web出席委員について、映像と音声により委員本人の確認を行った。
- 4 議事
  - （1）第3期「大阪市地域福祉基本計画」の策定について
  - （2）第2期「大阪市地域福祉基本計画」の進捗状況について

【議事（1）】

- ・事務局から資料に沿って説明

（主な意見）

- ・誰もが地域の中で「排除」されないようなつながりという理念にも、さらにもう一步踏み込んだ表現をしておくことで、各区へも具体的な取組として反映されるのではないか。
- ・第3章が出てくるまでページが多い。主張である第3章をできるだけ早く提示するのが重要。国の政策の話が長い。整理はされたようだが、もう少し考えられるのではないか。
- ・今までの大阪市が蓄積してきた「強み」が目立つように記載していただきたい。  
国の施策の動向の記載の後すぐに、それを反映した大阪市独自の積み上げがあるという説明があれば、身近に感じてわかりやすいと考える。
- ・地域包括ケアシステムと包括的支援体制それぞれの内容と違いについて、地域福祉計画では、各分野別計画を尊重はしながら、横つなぎにするということをわかりやすく示すことができればよい。
- ・「計画の指標」について、おそらくコロナの影響で、数値が下がっている項目がある。  
令和4年度だけにするか、コロナの前の数値を入れるか、もしくは分析結果として「コロナの影響がある」ことを加えるなど、工夫が必要。
- ・指標を見る際のコロナの影響は重要なところ。この計画はポストコロナ計画であるので、

コロナの影響ということを総括的に書くなど工夫が考えられる。

・「地域福祉の推進」の図について、重層的支援体制整備事業の3つの支援をコンセプトに、地域づくり支援と相談支援で、両方にまたがるところに参加支援がある、非常にいい図である。

基本目標1が「地域づくり支援」になり、基本目標2が「相談支援」になるので、施策の具体的なプログラムの中で、「参加支援」の要素を認識分析しながら組み立てていただくことが非常に重要。

・「(4) 専門職による地域福祉活動への支援について」は、専門職による支援だけで良いのか、もう一步踏み込んで地域住民との「協働」にするのか、検討いただきたい。

・コミュニティーワーカーは住民との協働もあり、非常に重要な考え方なので、「支援」を「支援と協働」にするなど、文中でもよいので協働という言葉を使用していただくとよい。

・目標と施策の方向性を関連付けて記載していただくと全体像がわかりやすい。

課題を(1)から(5)まで整理して記載されているが、そのあとの「方向性」と「主な取組」がまとめて書かれていて、どの課題に対するものか、もう少しわかりやすく整理をしていただいた方がよい。

・「孤立世帯等への取組み強化」の「取組の内容」に、具体的な内容があると、よりわかりやすいと感じた。

・市の計画なので、各区での様々な取組を市の計画としても支えていくというメッセージをしっかりと出していきたい。

・地域の市民活動の先行きが難しい中で、行政が政策としてやりたいという記載だけでなく、担っていく住民の負担感にしっかりと配慮するという点を書くことが大事。

・今後5年間ぐらいで社会構造の変革が予想され、地域を支えていた70歳・75歳以上の方たちが引退をしてしまう。

全ての分野で担い手不足となっており、これまでと同じやり方では次世代へ引き継いでいくことはできない。

担い手観を変えるとか、色々な変化を予測しながら対応する、という地域づくりの施策が必要であり、その問題意識が、明確に記述され、施策に映っているのか、再度の点検をお願いしたい。

・既存の社会資源の有効活用に加えて、既存の資源を活用した新たな資源の創出についても観点として必要だと考える。

・基本目標2の生活困窮者の相談経路について「まずは相談していただくよう呼びかけ～」とある部分について、相談につながる過程は様々であるので、もう少し幅広い表現をお願いしたい。

・つながる場の開催について、うまく機能している区もあれば、あまり有効に活用できていない区もあるのが現状ではないか。つながる場の開催が効果的であった事例などを入れると、各区が計画を作るときに伝わりやすいのでは。

- ・こどもの虐待ケースだと、地域からの通報は、要保護児童対策協議会につながり、専門職の中の対応になるが、そのような予防的な、「気になる子」へのアプローチの部分が非常に大きな課題になっている。そのような問題意識を書いてほしい
- ・取組の内容だけでなく住民から見て、具体的な相談先がわかりやすいように、という視点からもチェックをお願いしたい。

#### 【議事（2）】

- ・事務局から資料に沿って説明

#### （主な意見）

- ・災害の担当課と福祉担当課が、なかなか連携できていない要因をしっかりと見据えた上で課題化しないと次に進まないなので、そこをしっかりとっていくことが大切。